

汎用インバータFREQROL-A800シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータFREQROL-A800シリーズにおいて、使いやすさ向上を図るためソフトウェアをバージョンアップ致しますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FREQROL-A800/A800-GF シリーズ
FREQROL-A800-CRN シリーズ

2. 変更内容

- (1) 内蔵オプション FR-A8APS 対応
内蔵オプション FR-A8APS を装着することで EnDat インタフェースエンコーダを使用したベクトル制御に対応します。エンコーダからモータ軸の絶対位置情報が得られるため、絶対位置での位置制御などが可能となります。
- (2) 現在位置 2 モニタクリア
位置制御の原点復帰完了時に現在位置 2 モニタをクリアできます。

Pr.	名称	初期値	設定範囲	内容
419 B000	位置指令権選択	0	0	ポイントテーブルによる簡易位置制御（パラメータ設定による位置指令）
			1	FR-A8AL パルス列入力による位置指令 *1
			2	本体パルス列入力による簡易パルス列位置指令
			10	ポイントテーブルによる簡易位置制御（パラメータ設定による位置指令） サーボ OFF 時、原点情報保持する
			100	ポイントテーブルによる簡易位置制御（パラメータ設定による位置指令） 原点復帰完了にて現在位置 2 モニタをクリアする
			110	ポイントテーブルによる簡易位置制御（パラメータ設定による位置指令） サーボ OFF 時、原点情報保持する 原点復帰完了にて現在位置 2 モニタをクリアする
1110	ポイントテーブルによる簡易位置制御（パラメータ設定による位置指令） FR-A8APS による絶対位置制御有効 *2			

*1 ベクトル制御の位置制御時、FR-A8AL が未装着（または無効）かつ Pr. 419=“1” の場合、保護機能（E.OPT）が動作します。

*2 ベクトル制御の位置制御時、FR-A8APS が未装着（または無効）かつ Pr. 419=“1110” の場合、保護機能（E.OPT）が動作します。

発行 日付	2016年5月	件 名	汎用インバータFREQROL-A800シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 Tel (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	--	--

パルスをクリアする条件は下記のとおりです。

クリア条件	位置指令/現在位置/溜りパルス				現在位置 2					
	Pr.419 =0、100	Pr.419 =10、110	Pr.419 =1、2	Pr.419 =1110	Pr.419 =0	Pr.419 =10	Pr.419 =100	Pr.419 =110	Pr.419 =1、2	Pr.419 =1110
サーボ OFF (LX-OFF) (出力遮断中)	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
クリア信号入力 *4	○	○*5	○	×	○	○*5	○	○*5	○	×
原点復帰完了	○*3	○*3*6	—*8	○*3*6	×	×	○*3	○*3	—*8	○*3

○：クリアする ×：クリアしない

*3 溜りパルスはクリアしません。

*4 Pr.419=“0、2、10”の場合はCLR信号/CLRN信号、Pr.419=“1”の場合はFR-A8ALの端子CR入力を示します。

*5 クリア信号を入力した場合はクリアされます。(原点情報保持しません。)

*6 原点復帰動作させた場合のみクリアします。それ以降は、LX=ONしてもクリアしません。

*7 絶対位置制御が無効な場合にはクリアします。

*8 原点復帰動作しません。

(3) モータ誘起電圧定数 (PM モータ)

モータ誘起電圧定数の指数部を設定できます。

Pr.	名称	初期値	設定範囲	内容
1412 C135	モータ誘起電圧定数 (ϕf)指数部	9999	0~2 9999	誘起電圧定数 ϕf (Pr.706) $\times 10^n$ の指数部 n を設定します。 指数設定なし
1413 C235	第2モータ誘起電圧定数 (ϕf)指数部	9999	0~2 9999	誘起電圧定数 ϕf (Pr.738) $\times 10^n$ の指数部 n を設定します。 指数設定なし

- PMモータのモータ定数を変更する場合、モータ誘起電圧定数 ϕf が、Pr.706モータ誘起電圧定数(ϕf)またはPr.738第2モータ誘起電圧定数(ϕf)の設定範囲“0~5000mV/(rad/s)”を超えるときは、Pr.1412モータ誘起電圧定数(ϕf)指数部またはPr.1413第2モータ誘起電圧定数(ϕf)指数部を設定してください。
誘起電圧定数 ϕf が、Pr.706(Pr.738) $\times 10^n$ [mV/(rad/s)]となるように、指数部 n を設定します。
- Pr.71(Pr.450)=“8093、8094、9093、9094”の場合、または、Pr.1412(Pr.1413)=“9999”の場合は、Pr.706(Pr.738)の設定値がそのままモータ誘起電圧定数となります。(指数設定なし)

3. 製品切替時期

2016年5月工場生産分より実施します。

4. 製品識別方法

本バージョンアップ品は、インバータ本体の定格名板に記載されている SERIAL (製造番号) が下記の番号以降となります。

□ 6 5 ○○○○○○
記号 年 月 管理番号

SERIAL:(製造番号)

SERIALは、記号1文字と製造年月2文字、管理番号6文字で構成されています。

製造年は西暦年の末尾1桁、製造月は1~9(月)、X(10月)、Y(11月)、Z(12月)で表します。